

子供たちが川の防災について学びます。

～上越教育大学大学院 山縣教授による川の防災教育～

関川流域を襲った7.11水害から24年、子供たちは、あの水害の恐ろしさを経験していません。その一方、最近では、猛烈な雨が全国で頻発していることから、こうした水害に備えるためには、「川のことや、水害時の行動などを学ぶ」とともに、「川に親しみ、川を常に気にかける」ことが大切です。

そこで、国土交通省高田河川国道事務所では、自然地理学が専門で防災教育にも詳しい上越教育大学大学院 山縣教授の協力のもと、春日新田小学校4年生を対象に、下記のとおり3回にわたり出前講座「川の防災教育」を実施します。

第1回 テーマ『川の防災に関する基礎学習』

災害の種類、過去の水害、洪水が起こる理由、洪水の被害を防ぐ方法の紹介 等

日時：令和元年6月13日(木) 3限 10:35～11:20 (1組)、4限 11:25～12:10 (2組)

場所：春日新田小学校 第2多目的室

第2回 テーマ『川の防災に関する現地学習』

洪水時の危ない場所の確認と避難場所の説明、地元の水害体験者からの聞き取り 等

日時：令和元年6月25日(火) 2・3限 9:30～11:20 (2組)、5・6限 13:40～15:30 (1組)

場所：春日新田小学校周辺～関川(コースは別図-1のとおり)

第3回 テーマ『川の防災に関する自己学習』

通学路やその周辺の洪水時に危ない場所や避難場所をまとめる 等

日時：令和元年7月2日(火) 2限 9:30～10:15 (2組)、3限 10:35～11:20 (1組)

場所：春日新田小学校 第2多目的室

昨年度の実施状況

第1回



川の役割の説明

第2回



7.11水害時の危険な場所の説明

第3回



洪水ハザードマップの説明

【配布先】

上越記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所

副所長(河川) 長谷川 (内線204)

調査第一課長 長谷川 (内線351)

電話 025-523-3136 (代表)

電話 025-521-4540 (調査第一課直通)

令和元年 出前講座「川の防災教育」第2回 ルート

